

## 令和元年度第1回伊賀市健康づくり推進協議会 議事録

日 時：令和2年2月20日（木）午後2時～午後4時10分

場 所：市役所第404会議室

出席委員：11名 竹澤委員、西中委員、中井委員、宮崎委員、林委員、島田委員  
岡本委員、奥田委員、福平委員、富山委員、富岡委員

欠席委員：4名 中川委員、田中委員、内田委員、佐治委員

事務局：健康福祉部次長、健康推進課長・副参事・主幹・主査

### 協議内容

#### 1. あいさつ

健康福祉部次長 あいさつ

#### 2. 委嘱状交付

#### 3. 委員紹介

#### 4. 会長・副会長の選任（互選）

会長 竹澤委員 副会長 福平委員

#### 5. 会長あいさつ

#### 6. 協議事項

##### (1)健康づくり事業について

事務局 資料1 説明。

会 長 ありがとうございます。資料が多いですが、ご意見などありませんか。

委 員 特定保健指導については、今年から3ヶ月になりましたか

事務局 今年度から6ヶ月から3ヶ月になりました。個別面談もしているので終了時期は、個人によって違いますが。健康診断の時期が始期です。

委 員 積極的の対象の方は、3ヶ月でポイントが足りませんか。

事務局 ポイントがとれるように、面談をしっかりとしたり、とかで対応している。

委 員 はかり処の参加者が少なくなっているということですが、市内で献血をしていただいています。献血に併せてはかり処を実施するとか検討いただければ

事務局 献血にかかわらず、他の事業で一緒にと考えてみます。献血については、はかり処をする屋内の場所を確保できるということもありますので。企業さんの休み時間に行かせていただくという、新しい取り組みを進めておりますので、働く世代に会える機会としていきたい。あとは、自治協さんと協働で進めてまいります。

委 員 市役所でも開催されますか、職員向けに。

事務局 それはまだ、です。それもしたいですね。

委員 風しんの抗体検査も嫁がいくら言っても行かない。職員からまず健康増進をして広げていていただきたい。

委員 糖尿病の重症化の事業ですが、受診勧奨が 81 人、そのうち医療機関受診が 16 人、教室には 10 人しか参加していない。あとの人は、どうされていますか。

事務局 栄養士がご連絡をさせていただいて、受診が必要な方ばかりにお電話をさせていただいておりますが、多くの方が、認識はされるが、「自分で気をつける」と言われる方と、他の病気等での“かかりつけ医”に相談するという方が多かったです。しっかりと受診してほしいところですが、自覚症状があまりないため危機感がない方も多い。生活改善を早くすれば、メリットが大きいこともお伝えするが、最後には怒り出す方もいらっしゃるの、あまり強く勧奨できない。ただ、毎年、健康診断の結果で、受診勧奨をさせていただくことになる。毎年送ると、観念して聞いてくれることもあるので、繰り返し勧奨して行きたい。数値だけみてもわからない方も多いので知識の普及も進めていきたい。

委員 医療機関との連携も必要ですね。

事務局 はい。そうですね。

委員 禁煙の取り組みですが、市職員の喫煙率はどのくらいか、わかっていますか。相談されたときに禁煙を始められる仕組みなど考えていらっしゃいますか。

事務局 職員の喫煙率は調べていません。加熱式タバコに切り替えている方も多いです。

委員 加熱式タバコに替えて効果があるのか

委員 タールは減るが、ニコチンは変わらない。ここも分煙と言えるかどうかかわからないが喫煙所があります。公共施設の中では、禁煙と市が言っているが、職員の喫煙率は調べたほうがいいと思う。PDCAサイクルで、成果、結果がでて進めていただきたい。まずは、職員の喫煙率を調べるところから。加熱式もまだ認められていない。数値で成果を示せるように。それから市民の喫煙率もなんらかのアンケートで調べていくことも必要かなと。あと、薬物乱用については、中学校での活動を書いているが、私がライオンズの活動で小学校も行っているの、アルコールとタバコも併せてやっている。学校教育課に確認をしてみてください。

事務局 新庁舎について、喫煙所をどうするか、いろいろありました。

委員 大きな市税のひとつなので、財政側からすると、強く言えないのもわかる。

事務局 全面禁煙することによって、敷地外の近隣で喫煙することもあるので、一か所設けることになった。健康の観点からは禁煙をすすめ、喫煙所もなくす方向で進めたいが、すぐには難しい。徐々に。

委員 市で禁煙外来のある病院の一覧を配布するなどはしていないのですか。

事務局 禁煙啓発の時には、配布している。独自のプログラムを作成しているが、もらいに来てくれない。

委員 特定健診（国保）が今年度から無料になったが、件数はどうですか。上がりまし

たか

- 事務局 正確な数値は、月遅れでしかわかりませんが、若干の増でしょうか。
- 委員 健診が無料というのがみなさん知らないのでは。
- 事務局 医師会様にも、ご協力いただいてPRをお願いして進めておりますが、担当課にも周知を進めるよう調整していきたい。
- 委員 資料のP1で施策のところ「健康づくり」のタイトルのところで、説明に「健康づくり」とあるが、もう少し具体的に標記できないか。
- 事務局 総合計画の標記ですので、次回の改定に時に考えていきます。

## (2)伊賀市自殺対策行動計・取組事業について

- 事務局 資料2 説明。
- 会長 ありがとうございます。なにかご意見、ご質問ございませんか。
- 委員 ゲートキーパー養成講座とありますが、すごくまじめな方が、受講しそうですが、死についての話を聞くとすごくしんどいですが、ゲートキーパーさんのメンタルケアはどうされますか。
- 事務局 そこまでは、まだ、始めたばかりで。まずは、知識を持っていただきたいところで、まず専門機関につなぐことが大事で、一人で抱え込まないという啓発をしまります。
- 委員 去年の12月に民生委員の改選で、7割方入れ替わった。民生委員の仕事がほぼゲートキーパーと重なる。一人ひとりが抱え込まないように。定例会に来てもらいたい。
- 事務局 民生委員さんの理事会や総会にもお願いにあがります。民生委員さんの活動のままなので、病気のことをまず知っていただく。ご自身、家族のためにもまず知っていただく。ということからお話しさせていただきたいと思っています。市民の知識の底上げをしていきたいと思っております。よろしく申し上げます。  
健康推進課だけでなく、地域包括支援センターや社協さんの地域福祉コーディネーターなどご相談先を紹介させていただき、周知していきたい。
- 委員 交通事故の死亡者は、激減しているが、自殺は、リーマンショックで増えて、やっと2万人を切った。何が起因しているかというと経済。自治体としての施策としては、景気の浮揚は如何ともしがたい。市職員でも自殺で亡くなっている方がいる。繁忙などが原因で。職場の環境の改善で、職員から悲劇はださない。学校教育課は、子ども自殺を防ぐ。9月、5月、長い休暇のあとにある。こどもの自殺は出してはならない。心のケアにいくまでに、職場の環境を整える。
- 事務局 人事課で心の相談室を定期的に開設している。ストレスチェックもしている。職員も人員削減などで忙しくなっている部署もある。
- 委員 相談室に相談にいける人はいいが、いけない人もいる。上司との関係など。

事務局 相談は、上司を通さなくてもいけるが、いけない人もいます。人事のヒアリングもさせていただき、職員にも周知していきたい。

会 長 周りの方がきづいてあげるとというのが大切だと思いますね。おかしいことがあれば、相談するなどしていただければ。他にないですか。なければ、その他の項で。事務局から

事務局 新型コロナウイルスのことで、今、市のホームページで上げております。テレビなどで新しい状況がでているのもご存じだと思いますが、新しい病気で、ワクチンがないなどすごく心配されていると思いますが、風邪の予防と同じ。手洗い、顔を触らない。あと、マスクがないです。マスクは防ぐのではなく移さないためのもの。国は増産しているといいますが、入ってもすぐなくなる。予防をとということで感染者を追っかけられない状況になりつつある。どこで患者さんが発生するかわからないので、まず予防。市としても市民の皆さんが不安にならないように情報を上げていきたいと思いますので、ホームページと文字放送、フェイスブック、ラインなど流させていただいております。保健所さんの方から。

保健所長 2月3日から県内の各保健所でも電話相談窓口を設けております。先日から市中感染を思わせる事案が確認され、保健所の方でも相談が増えている。相談の中で疑われる事案があれば、専門の外来を案内し検査を実施している。県内でも数十件検査をしている。武漢市の渡航歴のある患者さんが確認されたが、そこからの感染もない。県内では、市中感染を疑われる事例はない。手洗いをしていただく、しっかり栄養をとっていただく、睡眠をとっていただく。免疫力を下げないようにしていただくというのが大事だと思います。県のほうでも患者さんの感知について注力していく。皆さんには引き続き感染予防対策をお願いします。

委 員 伊賀市ではガイドライン、イベントとかで目安があるのか

事務局 本日9時に会議をしまして、県内では感染者なし、隣接府県でも現状なし。そういう状況では、中止とかの指示はない。県内や近隣府県で発生が確認された場合は、市主催のイベントでは、中止することもありうる。ただ、不特定多数の参加者のイベントについては中止や延期を考えていただく。大阪市さんが基準をだしている。どうしてもしなければならぬものについては、感染予防対策をしていただいで参加いただく。あとは主催者の判断でお願いしたい。

会 長 長い間お疲れ様でした。これで会議を終わります。ありがとうございました。